

講演要旨

『気象をもたらす津波—気象津波—』

九州の一部沿岸地域では海面が短時間に昇降を繰り返す、「あびき」と呼ばれる現象が古くから観測されてきました。この現象は大気擾乱によって引き起こされることが明らかになり、「気象津波 (meteorological tsunami)」とも呼ばれています。同様の現象は地中海やアドリア海、五大湖など世界各地の浅海域においても発生しています。気象津波は時に沿岸部に被害をもたらすことから世界的にその予測実現が求められていますが、未だ実現していません。講演では、私がこれまで行なってきた気象津波の研究を含めて、その発生メカニズムを中心に最近の知見を紹介します。